

八幡台二区だより

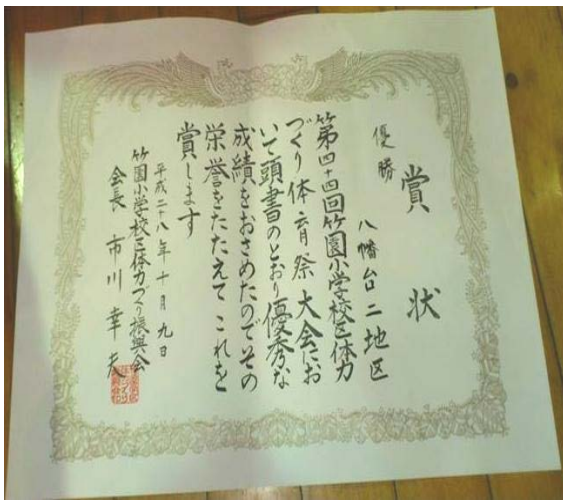
平成 28 年 12 月発行
八幡台二区自治会
広報部

自治会活動への取り組み

自治会長 島田 寛(九組)

十一年前に八幡台二区に転入後、始めて評議委員となり、同時に自治会長に選任されてから八カ月が経過しました。この間、曲がりなりにも自治会の運営に努めてこられたのは、会員皆様のご協力があったることと想っております。

自治会の活動は、全体的には各部の評議委員の懸命な努力や多くの会員皆さんの参加を得て計画通り順調に進んでおります。しかし、屋外行事は天候に恵まれず竹園地区夏祭りは中止となり残念な結果となりました。また、体育祭はグラウンドから体育館へ会場を変更して行われましたが、総合優勝を成し遂げることができ二区のみなさんの底力を見せて頂きました。



今年度前半の活動のなかで、最大の難関は民生委員候補者を選ぶことでした。民生委員の「なり手」がないと、うわさには聞いておりましたが、適任者を探すのにこれ程難儀するとは夢にも思っておりませんでした。五月から回覧やチラシの配布、更には戸別訪問を行い探し続けましたがなかなか見つけることが出来ず、一時は二区からの委員選出を断念しようかとも思いました。そんな折り、奇跡的に十九組の細田さんが引き受けて下さることになり、全く頭が下がる思いをいたしました。十二月からは新しい民生委員が誕生しており、地区の皆さんとともに感謝したいと思います。

一方、これまで六年間民生委員の活動を続けてこられた安岡さんが、十一月十四日にお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

今年四月の熊本地震に続き十月には鳥取県でも震度六弱のおおきな地震が発生しました。改めて、普段から地震に対する備えの大切さを強く感じました。会員皆さんも熊本地震や鳥取地震のことを決して人ごとと思わないでください。

大地震が起きたとき、被災者の方が必要なものとして述べられている共通の言葉に、『水』と『トイレ』があります。飲料水の備蓄はもちろんのことですが、災害時にはトイレが使用できなくなる場合があります。トイレ問題の解消法を考えておく必要があります。自治会では、来年一月に自主防災訓練を実施する予定ですが、そこで段ボールを使用したトイレ作りを、参加者の皆さん自身にやっていただき、万 one の場合の備えに役立ててもらえばと思っております。

自治会員の高齢化が進んでいます。それに伴い評議委員の務めに大きな負担を感じる方もおられるかも知れません。このままの状況が続けば、数年先には評議委員としての任務を遂行することが困難になるような方が増えてきて自治会活動に支障がでてくるようになるのではないかと心配されます。

そうならないためにも、自治会の活動内容を見直し高齢者の負担を軽くするための方策を色々な面から検討していく必要があると思います。

今年を振り返って

副会長 小林(十三組) 小林(十六組)

二十八年年度の活動を始めてから、九ヶ月が経過しました。この時間、地域の皆様のご協力により、会費の管理、運用、会員名簿更新、竹園学区体育祭での活躍、防犯パトロールで指摘された場所への防犯灯新設申請(一カ所は設置確定)、敬老の日に、該当者の皆さんに記念品進呈、公園清掃及び花植え、防災倉庫の点検と訓練の実施等々生き生きとした活動ができました。詳細については各部から報告があると思いますが、私として特に印象に残ったのは、体育祭の地区別対抗で、二区が総合一位に輝いたということ、裏方で参加させてもらいましたが、たいへん誇らしい気持ちになりました。二十六年、二十七年と続けて二位で、今年は三度目の正直(？)。体育祭の運営に携わった皆さん、参加された皆さん、ほんとうにお疲れさまでした。昨今、高齢化、少子化など、暗い話題を見聞きしますが、どうしてどうして、私達の二区は、若い力が着実に伸びてきていると感じています。

さて、いま評議委員会の活動について、さまざま問題が、持ち上がっています。やはり、高齢化のからみなのですが、身体が効かず、活動が辛くなった。常日頃から、隣近所でお互いに声をかけ合い、手助けができる環境であれば問題ないわけですが、近所も高齢化となり、お願いしにくいという状況もあるようです。若い皆さんは会社勤め、そして子育てに忙しく、常に家にいるのは、高齢者ばかり…。となると、防災面からも大きな問題になりま

す。自助共助という言葉もよく聞きますが、自治会として活動を続けるには、どうしたらよいのか、評議委員会、討議を重ねています、どんな施策も、皆さんのご理解、ご協力がなければ、前には進めません。これからも宜しく願います。
会長の島田さんが、十一月二十九日にお亡くなりになりました。
心からご冥福をお祈りいたします

会計係より



石井（二組） 沼澤（二十三組）

先日は下半期自治会費、寄付金へのご協力ありがとうございました。
総額は以下の通りです。

- 赤い羽根募金 七万三千二百円
- 年末助け合い募金 七万三千二百円
- 寄付金は社会福祉協議会に納付いたしました。

広報係より

星（三組） 加藤（二組）
浅野（十組）

今回発行する「八幡台二区だより」から、各ご家庭に配布するだけでなく、市で運営される自治会のホームページにも原稿を掲載しようと思います。各種イベントにつきましても、写真などはカラーで掲載できると思います。

ホームページは、伊勢原市のTOPページにある、市民協働・自治会のアイコンをクリックすることにより、他の自治会のホームページも見ることができます。

保健体育係より

細屋（八組） 西川（二十二組）
古住（十二組） 笠原（十九組）

主な行事は竹園学区夏祭り、竹園学区体育祭です。夏祭りは八月二十日（土）に開催される予定でしたが、前日大雨になり、大気不安定の為中止となつてしまいました。「飲み物の模擬店」の担当で準備万端整え、夏祭りを楽しみにしていたのですが、残念でした。

体育祭は十月九日（日）に開催され、雨模様ということで会場は、竹園小学校校庭から体育館に変更になりました。予報は当たり雨になりましたが、午前で雨は上がり、多くの方々にご参加いただき、昼食後ぐらいには、体育館が一杯近い状態になりました。

八幡台二区は「地区別聖火リレー」で「一位」を獲得し、最後の種目である「地区別大縄跳び」でも「一位」を獲得いたしました。そして八幡台二区は、総合で「優勝」となり、「優勝カップ」を授与されました。二区皆さんの「よきチームワークの結晶」だと思います。

競技種目に参加された方。ご支援してくださった方、ありがとうございます。

福利厚生係より

若尾（五組） 山田（十七組）



本年度、第一の事業として九月敬老の日の御祝品の配布を致しました。昨年と同様にイトーヨーカドーのギフト券にしました。



第二の事業として親睦会を企画しましたが、結果1ヶ月の人数しか集まりませんでしたので中止といたしました。今後の課題として考え直す時期に来ていると思います。

防犯防火係より



中原（四組）内海（六組）
小栗（二十組）稲森（二十一組）

防犯防火係の定例業務は、月一回の八幡台二区内のパトロールと、年数回の防災倉庫内点検です。加えて、少なくとも一名は防災指導員となることが義務付けられており、指導員研修会を受講して、防災指導員主導の自主防災訓練を行うことになっているので、三つの業務と考えています。

パトロールは、八幡台二区内の暗がりや不審箇所を注視し、防犯灯の設置を検討することですが、幸いなことに、今迄問題は発生しておりません。防犯灯の新設は電柱があることが条件になっており、提案しても採用されないこともあるのですが、その必要性を強く訴えることしております。

蛍光灯式防犯灯は、蛍光管の寿命が尽きた時に皆様から連絡をいただけるので、早急に蛍光管の交換手続きをしてみました。今年の十一月より、市がLEDに切替える工事を始めたので、明るく寿命が長いLEDにより、このニーズはなくなるでしょう。

八幡台公園内にある防災倉庫の備品は、万一の場合に使用可能な状態にしておく必要があるため、使用可能期限を確認して、置き換える作業を行っています。

自主防災訓練は、前年度の指導員のご支援を受けながら、一月二十九日に行うことにしました。万一の事態が発生した時に冷静に対処することをテーマに、AED及び消火器使用、災害時の必需品の簡易トイレの作成体験を計画しています。体験は貴重な財産です。多くの方の参加をお願いします。

毎年高齢化が着実に進行します。皆様と共に、全かつ用意周到な街を創り上げたいと考えています。

環境衛生係より

高橋（十四組）秋田（十五組）
神保（十一組）下屋敷（十八組）

九月の市民総ぐるみ大清掃は、雨天の為中止となりましたが、子供会と合同で実施した六月と十一月の公園清掃、花植栽には多くの方のご協力を得て、きれいな公園、花壇となりました事、感謝致します。三月実施予定の、本年度二回目の市民総ぐるみ大清掃にも、多くの方のご協力をお願い致します。ポイ捨てパトロール、公園清掃を定期的に実施しておりますが、小動物の排泄物、公園ベンチ周辺のキャンディの包装紙の散乱が目につきます。持ち帰りにご協力をお願い致します。



子ども会より

坂倉（二十二組）齊藤（二十二組）
内藤（十六組）

今年度子ども会は「全員が参加できる子ども会」として活動しております。例年通りのお楽しみ会やボーリングのイベント、更に昨年から引き続き夏休みには自治会の方々にご協力を頂き星空観察や絵画教室、書道教室などの宿題のご指導をいただきました。二年目になり、より充実した勉強会となりました。先日の公園清掃ではやきいもを実施し、きれいになった公園でみんなおいしくやきいもを食べました。引き続き皆様の温かいご支援ご協力を頂き、楽しく活動できればと思っております。

転入

四組 福住 学様
十一組 中川 悠一様
十一組 森 英生様
十五組 斎藤 貴正様

転出

三組 浅沼 真美様
六組 酒井 星様

訃報

十九組 安岡 豊治郎様
九組 島田 寛様